

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2020-120753(P2020-120753A)

【公開日】令和2年8月13日(2020.8.13)

【年通号数】公開・登録公報2020-032

【出願番号】特願2019-13143(P2019-13143)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)
H 0 5 K 1/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z
A 6 3 F 7/02 3 3 4
A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z
H 0 5 K 1/02 P

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月17日(2021.5.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、遊技機に関する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかし、従来の遊技機では、所定回路が誤動作する可能性があった。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の代表的な形態では、ゲームを実行可能な遊技機において、当該遊技機に関する試験信号を出力するための信号パターンと、所定回路の動作を可能とするイネーブル信号を送信可能なイネーブル信号パターンと、を有する基板を備え、前記基板において、前記イネーブル信号パターンは複数の接地パターンに挟まれて配置された。

【手続補正4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ゲームを実行可能な遊技機において、

当該遊技機に関する試験信号を出力するための信号パターンと、所定回路の動作を可能とするイネーブル信号を送信可能なイネーブル信号パターンと、を有する基板を備え、

前記基板において、前記イネーブル信号パターンは複数の接地パターンに挟まれて配置されたことを特徴とする遊技機。